

保護者と協働するキャリア教育へ

# 保護者と何を

# 協働するか

# そのヒントを探る



保護者と協働するキャリア教育。前章では保護者の価値観やコミュニケーションの特徴を見てきましたが、そんな保護者はキャリア教育に対して、どのような理解をしているのでしょうか。子どもにどんな力を身につけさせ、何が子どもの課題だと感じているのでしょうか。

この章では、あらたな調査結果から保護者のキャリア教育観と、保護者と教員の持つ課題のズレを明らかにしていきます。

学校がこの10年取り組んできたキャリア教育、保護者の理解は得られているのか？教員の多くが今後必要とされると考える能力は、保護者の考えと合っているのか？調査結果からはいくつかの課題が読み取れますが、特別対談では保護者と学校の連携の方向性を、全国高等学校PTA連合会と全国高等学校長協会それぞれのTOPPに語っていただきました。

そして事例校では実際に保護者と協働・連携を進める具体例をご紹介します。それぞれの取り組みを見ていくと、保護者と協働するキャリア教育に必要なヒントが見えてきます。